

連合三重

No.191

2016年11月15日発行

日本労働組合総連合会
三重県連合会

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891

TEL.059-224-6152

FAX.059-223-3633

発行責任者 藤森 久次
編集人 廣瀬 純子

クラシノ
ソコアゲ
応援団！

2016 RENGUキャンペーン
一人ひとりが主役です。

HPアドレス <http://www.rengo-mie.jp/>

メールアドレス info@mie.jtuc-rengo.jp

連合三重第28回大会開催 働くことを軸とする安心社会の実現をめざし 「クラシノソコアゲ応援団！」の取り組みにご協力を！！

10月28日、津市センターパレスホールにて、役員・代議員・来賓などを合わせて約180名が出席し、「連合三重第28回大会」を開催しました。

本大会は、今年の第27回定期大会で確認いただいた2年間の運動方針を進める中での中間大会であり、この1年間の振り返りと向こう1年の議案補強をいただく重要な大会となっています。大会では活動報告・決算、運動方針、予算、役員補欠選挙など、すべての議案を代議員の絶対多数により、承認いただきました。



【吉川会長あいさつ要旨】

今年の大会において、①働く者の大同団結（組織拡大）、②労働運動の社会化（暮らしにかかわるすべての課題への参画）、③政治に対する影響力の強化（私たちのめざす政策制度の実現）の3つの運動の方向性を確認していただいた。連合は、昨年末より、「クラシノソコアゲ応援団！キャンペーン行動※1」の一環として様々な活動を行ってきた。

春季生活闘争では、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」と「格差是正」を訴え、夏の参議院選挙では、私たち国民が、安心して安全に暮らすことができ、税や社会保障、雇用・労働問題など、私たちのめざす

政策制度を実現するため、運動を進めてきた。大変厳しい状況の中で、ご支援いただいたことに心から敬意を表したい。

また、引き続き、クラシノソコアゲ応援団！キャンペーン行動への理解を求め、近い将来予想される衆議院選挙においては、民進党には、責任を持って政権を担える政党であることを国民に説明していただきたい。連合三重においては、連合本部の方針に基づきながら十分議論を進めていく必要がある。

私たち連合三重が、取り組むすべての活動は、『働くことを軸とする安心社会』の実現をめざすものであり、構成組織・地協・すべての組合員の協力のもと進めていきたい。



▲新規加盟組合の紹介 三重ナルミ労組・カメヤマKK労組

※1 クラシノソコアゲ応援団とは？

私たちの暮らしをみると、一部の企業で史上最高利益を更新する一方、格差は拡大し、「生活が苦しくなった」とする人は増加の一途をたどっています。この社会でともに生きる人・全体の底上げが進まなければ、デフレの悪影響からの脱却も、人口減少・少子高齢社会に対応することは出来ません。「クラシノソコアゲ応援団！」は、暮らしの底割れや格差拡大を食い止め、働き甲斐のある仕事を取り戻し、安全・安心に暮らすためのセーフティネットを求め、働く人が報われる政治を取り戻していきます。



連合三重って、ナニしてるの？



連合三重は、三重県内の事業所(民間・公務を含む企業)の労働組合が集まっている団体です。正式名称は、日本労働組合総連合会三重県連合会といいます。登録されている組合員は約13万人で加盟している労働組合の数は、約500組合です。

私たちのめざす社会像は、「働くことを軸とする安心社会」の実現です。すべての労働者の処遇改善をはじめ、さまざまな社会貢献活動を行っています。

① 仲間づくり

多くの企業は、労働組合がないというのが現状です。私たち、連合三重と構成する労働組合は、学習会や集会を通じ、同じ職場や関連企業で働く労働者の「仲間づくり」や「処遇改善」の重要性を共有し、さらなる働く者の大同団結の取り組みを進めています。



③ 職場でのトラブル!一人で悩んでいませんか?

連合では常時開設している「労働相談ダイヤル」の中において、毎年3回、全国一斉なんでも労働相談ダイヤルキャンペーンを行っています。

6月には、イオンモール鈴鹿をお借りして、「女性のためのなんでも労働相談会」を開催しました。

会場では、弁護士による無料相談会をはじめ、連合三重の様々な活動を紹介するパネル展も開催しました。



⑤ 子どもたちの未来のために

「ものづくり産業」の労働組合で構成している金属部門連絡会は、毎年、子どもたちに「ものづくり」の素晴らしさを知っていただく「親子ものづくり教室」を開催しています。

今年は、木工四輪モーター自動車づくりにチャレンジしました。



② 将来の労働組合のリーダーを育成しています

女性組合員と青年組合員で構成する女性青年委員会では、男女平等社会の実現や次代を担うリーダーの育成を行うための活動を行っています。

今年は、「街頭アンケート」や「熊本地震から復興をめざす支援カンパ活動」をはじめ、「若者の政治参加の重要性」「育児・介護の課題」などについて、街頭にて自らマイクを握り、市民に活動の理解を求めました。



④ 働く人の声を届けています

国の法律をはじめ、様々な制度は、私たちの日々の暮らしにとって、大きく関わっています。

私たち連合三重は、「働く人の立場に立った政策(雇用対策・社会保障・育児介護・女性の活躍推進など)」を自ら立案し、毎年、三重県をはじめ、経営者の団体などに対し、要請書を提出したり、定期的に意見交換を行っています。



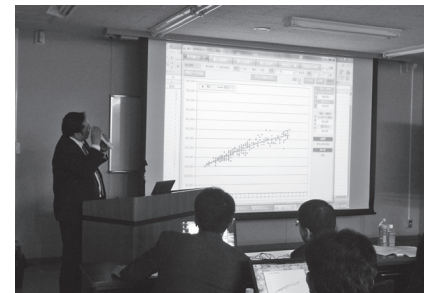
⑥ すべての働く者の処遇改善を

毎年春に行われる春季生活闘争では、すべての働く者の処遇改善に向け、経済団体をはじめ行政に対し、①政策要請②市民への理解を得るための「街頭行動」③組合員の結束力を高める「決起集会」などを実施して、世論喚起を高め中小・地場企業の相場形成を図っています。



⑦ 2万人の賃金データからわかる賃金分析

賃金交渉の際は、賃金データの分析による根拠が、大きな役割を果たします。連合三重では毎年専用プログラムを活用し、連合三重が調査した2万人の個別賃金データと自らの職場の賃金データを比較分析し、団体交渉に役立つ実践学習会を行っています。



⑨ すべての職場は、まず安全から

働く現場では、まだまだ労働災害が数多く発生しています。それらを少しでもなくすため、先進的に取り組まれている労働組合(企業)に対し、現地視察会を行い、その取り組みの事例報告をいただき、情報交換を行っています。



⑪ ボランティア活動を行っています

連合では様々な災害が発生した際一刻も早い復興を願い、ボランティア活動を行っています。4月に発生した『熊本地震』では、その対応として、ボランティアセンターの運営スタッフの現地派遣や義援金のカンパ活動を行いました。

過去にも阪神淡路大震災、東日本大震災、東紀州豪雨被害の際にも多くのボランティア活動を行ってきました。



ご紹介した活動は、ほんの一部です。ぜひ、連合三重の「ホームページ」や「フェイスブック」をご覧ください。連合三重の活動をできるだけタイムリーにお届けしますので、ぜひ「いいね!」をお願いします。

HPアドレス <http://www.rengo-mie.jp/>

facebook

安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

N 三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県労働者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

G 全労済

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <http://www.zenrosai.coop>

全労済は、共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

⑧ ご存知ですか?最低賃金

「三重県最低賃金」は、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。臨時・パート・アルバイトなど雇用形態や年齢を問いません。

最低賃金は、毎年、審議され決定されています。連合三重は、その最低賃金審議会をはじめ様々な審議会に参画し、大きな役割を果たしています。

ご存知ですか?
三重県の
地域別
最低賃金
795 時給
円
下回ったら法律違反!
おかしいな?と思ったら
連合三重なんでも労働相談ダイヤルへ
フリーダイヤル 0120-154-052
2016年10月1日発効
連合三重

⑩ 恒久平和を祈ります

私たちが安心して暮らして働くためには、何よりも「社会が平和で安定していることが大前提」です。連合は、毎年6月～9月を「全国平和運動強化月間」と位置づけており、連合三重は沖縄・広島・長崎・根室で行われる「連合平和4行動」に参加しています。毎年、組合員の皆さんから寄せられた平和を祈念した「千羽鶴」は、ヒロシマ集会に献納しています。



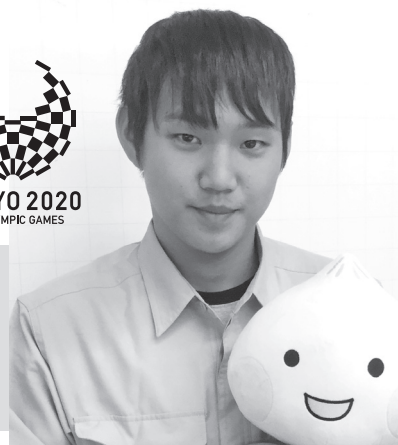
⑫ 私たちの想いを政治の場へ

連合三重がめざす社会像「働くことを軸とする安心社会」を実現するためには、政治とのかかわりは大変重要となっています。私たちの声を政治の場へ届けるため、様々な政治活動を行っています。



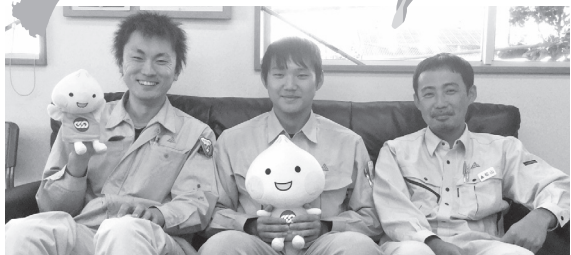


大きな夢をもって、めざすは東京パラリンピック



～リオ・パラリンピック
初出場～

クレハエラストマー労働組合
さくら こうき
坂倉 航季さん(19歳)



▲今野書記長(左)、坂倉選手(中央)、松山委員長(右)

9月に開催されたリオ・パラリンピック。皆さんもご記憶に残っていると思います。今回は、そのパラリンピックに出場したゴム連合の加盟組合であるクレハエラストマー労働組合におじゃましました。

坂倉さんは、小学校から水泳をはじめ、今年3月の選考レースで好タイムを記録し、リオ・パラリンピックに初出場されました。

貴重な経験をされた坂倉選手にインタビューをさせていただきました。



リオ・パラリンピックでは、どういった競技に出場されたユニ?

競泳男子200メートル自由形です。初出場ということもあり、今までの水泳大会の中で一番緊張しましたし、世界にはすごい選手がたくさんいることも感じました。

レースでは、自己ベストを出すことが出来ずに悔しい思いをし、決勝には進出出来ませんでしたが、次の東京大会までには、決勝進出をめざし、これからも練習をしていこうと思っています。



水泳を始めたきっかけを教えてください?

小学校1年生の時に、姉の水泳教室に連れて行ってもらった時に、母からの勧めもあって始めました。2年前に開催された2014長崎がんばらんば大会(第14回全国障害者スポーツ大会)に出場し、全国優勝してからは、さらに大きな目標(パラリンピック出場)をもって練習してきました。



普段は、どのようなお仕事をしてるユニ?

精密ゴムの製造です。入社して、まだ経験も浅く、戸惑うこともあります。職場のみんなに助けられながら、毎日楽しく仕事をさせていただいています。



最後に職場の仲間や連合三重の働く仲間の皆さんに一言ユニ



会社や職場のみんなには、私の合宿練習や試合のために迷惑をかけていると思いますが、いつも応援してくれて感謝しています。2020年の東京・パラリンピックでは、いい結果が出せるよう日々練習していきます。連合三重の組合員の皆さんも様々な夢をもっていると思います。その夢が実現できるよう日々、頑張ってください。引き続き、応援をよろしくお願いします。



みんなで
応援するユニ!

三重県の個別労働紛争解決支援制度

解雇、賃金、配転問題など職場を巡るトラブルの解決に、労働相談室と労働委員会が、連携プレーでサポートします。

労働相談室



経験豊富な専門の相談員がじっくりお話を伺いし、制度の案内や関係機関の紹介など、解決に向けたアドバイスをいたします。労働委員会のあっせんの窓口にもなります。

労働委員会



労使間での解決が難しいとき、公・労・使三者構成のあっせん員が、中立・公正な立場から調整を行い、話し合いを促進することで、円満解決へのお手伝いをします。

ご利用は無料です。まずは労働相談室にご連絡ください。

(三重県労働相談室 津市栄町1丁目891 三重県勤労者福祉会館1階) ☎ 059-213-8290